

復興支援経験を活かし、
若者支援を通じて、
横須賀の暮らしを支えます。

横須賀の未来は人づくりから。

私の活動の原点には、約5年にわたる福島での復興支援経験と、1年半の復興庁での行政経験があります。復興の中で感じたのは、地域に暮らす人が自らの意志で動き出し、議論し、まちを動かすエネルギーの力強さ。さらにその過程には、必ず若い世代の姿がありました。

横須賀に戻り活動する中でも同じ状況を実感しています。横須賀はすでに超高齢社会に突入し、世代を超えた協力が必要不可欠です。これからの地域の担い手となる若者への支援は、必ず横須賀の未来の力につながります。

横須賀の暮らしをささえる「人づくりへの集中投資」「人づくりこそ、まちづくり」の思いで、市政に取り組み続けます。



若者が活動できる拠点をつくりたい

道路に大きな段差があって危ない

路上喫煙に困っていて...

どんなことでもご相談ください!

私に向いている進路って?

近くの市の敷地に毛虫が大発生

携帯
090-7710-7281

メール
mail@katoyusuke.net

WEB
http://katoyusuke.net

@katoyusukeYK

LINEでのご相談も
お気軽にどうぞ

横須賀市議会議員 無所属 Yusuke Kato

加藤 ゆうすけ

教育
Education

福祉
Welfare

若者支援
Youth Support



浦賀出身

なんどでも、チャレンジできるまち

討議資料

本気で、横須賀のこと。

あなたと、横須賀で。

こんなことをしてきました

- ① NO! 路上喫煙 路上喫煙から市民を守ろう(平成29年12月一般質問)
- ② 子ども支援 生活が大変な家庭の子どもの学習機会と居場所をつくらう(平成30年6月一般質問)
- ③ 地域の未来 歴史的価値の高い浦賀の今後を考えよう(平成29年9月一般質問)
- ④ 根拠ある政策 根拠のある政策をつくり、結果はちゃんと振り返ろう(平成30年6月一般質問)
- ⑤ ペットも家族 ペットとも安心して暮らせるまちにしよう(平成29年12月一般質問)

こんなこと、やります!

- ① 若者の未来を こども若者の居場所と未来をつくります。
- ② 子育て支援 子育て世代が子育てでも仕事も両立できるようにします。
- ③ チャレンジ支援 地域のひとのチャレンジを応援します。
- ④ 病気・障害 障害、病気、人と違う特徴を抱えていても、自分らしくあり続けられるまちにします。
- ⑤ 世代を超えて 地域社会の中で子どもも大人も学びあえるようにし、異なる世代をつなぎます。
- ⑥ 本当に必要? 行政の取組みを「それ、本当に必要ですか?」としっかりチェックします。

実現への近道が若者支援です。
若者が、これからの横須賀をつくる力になります。

加藤ゆうすけのこと profile



- 1988年3月8日生まれ ● 浦賀出身
- 浦賀小・中卒 ● 特技:中国語
- 趣味:ドラム・ソフトテニス・釣り・カラオケ

- 2006年 県立横須賀高校(58期)卒業 ソフトテニス部
- 2007年 吉田雄人インターンシップ生
- 2008年 南開大学(中国・天津)へ派遣交換留学
- 2010年 慶應義塾大学法学部政治学科卒
(株)ワーク・ライフバランス インターンシップ生
- 2012年 アクセンチュア(株)退社、復興支援のため福島に移住し、復興支援団体(一社)Bridge for Fukushimaで勤務。
- 2014年 復興庁福島復興局政策調査官を兼任。
- 2016年 地元横須賀に戻り、政治活動を開始。
- 2017年 横須賀市議会議員 当選



教えて!!
加藤ゆうすけって
どんな人?

世代の架け橋

相談しやすく話しやすい兄貴分です。誰とでも分け隔てなく関わることができ、世代を超えて人をつなげる姿を目の当たりにしてきました。



山本 幸輝(福島での復興支援時代の友人)

まじめ、正直

共に青春を過ごした仲間の中で彼ほど真剣でまっすぐな人はいなかった。小さい頃から常に正直者であった積み重ねが、今の信頼に繋がっているのだと思います。



仲野翔(小・中・高等学校の同級生)

次世代のために

若者の幸せを!とアツい心を燃やし冷静な判断力も併せ持つバランスに優れた人。



志賀恭子(横須賀市在住・復興支援仲間)